

別パソコンへの物件データの移行方法【物件管理】

文書管理番号：1124-02


Q. 質問

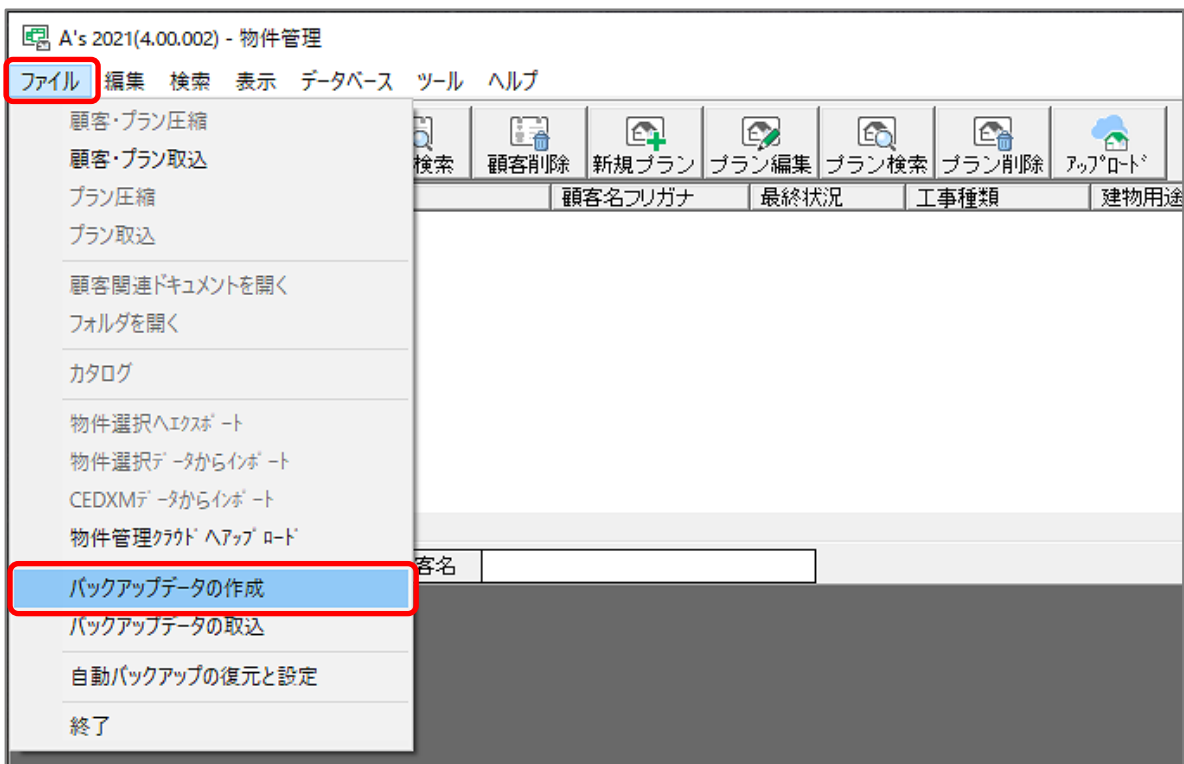
物件管理の顧客データ・プランデータを、まとめて別のパソコンに移行したい。

A. 回答

物件管理で作成・管理している顧客データやプランデータは、「バックアップデータの作成・取込」を利用して、一括で圧縮保存し、圧縮したファイルを USB メモリなどの媒体を利用してコピーし、別のパソコンにまとめて取り込むことができます。

操作手順：バックアップデータの作成

- ①  (物件管理)で、「ファイル」⇒「バックアップデータの作成」をクリック



* バックアップデータの作成の条件入力画面が表示されます。

② 目的の物件データの条件を入力し、「絞込開始」をクリック

- * バックアップデータの作成の圧縮画面が開き、条件に合った顧客データが表示されます。
- * 条件を何も設定せずに「絞込開始」をクリックすると、すべての顧客データが表示されます。

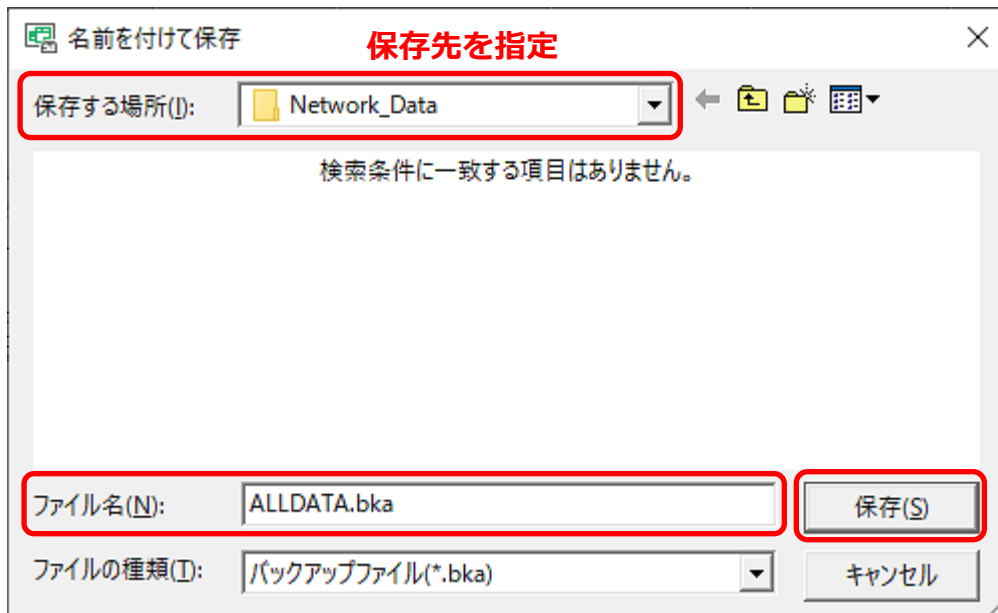
③ 絞り込みによって表示された顧客データから、必要な顧客データを選択

- * チェックが入っているデータが対象となります。不要なデータがあれば、チェックを外してください。
- * 複数の顧客データの同時選択が可能です。対象のデータが多い場合は、圧縮データの作成に時間がかかります。いくつかに分けて圧縮データを作成してください。

保存先・ファイル名を指定

④ 圧縮ファイルの保存先・ファイル名を指定

- * 圧縮ファイルの拡張子は、バックアップファイルの場合は「.bka」となります。
- * 保存先・ファイル名を指定する場合は、「参照」をクリックし、保存先フォルダを選択してファイル名を入力します。

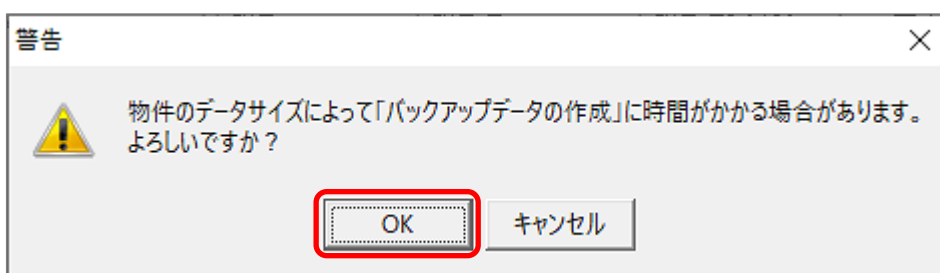


- * ファイル名はそのまま (ALLDATA.bka) でもかまいませんが、いくつかに分けて圧縮データを作成する場合は、それぞれでファイル名を変更してください。
- * 保存先の初期設定は、A's をインストールしたドライブの「CPU」フォルダ⇒「A's」フォルダ⇒「Network_Data」フォルダとなっています。

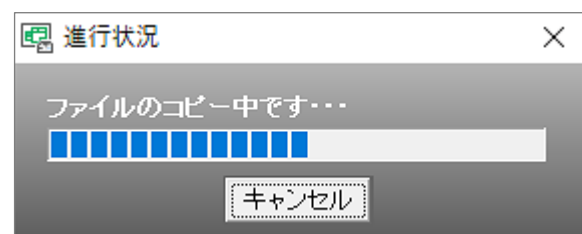
⑤ 「バックアップ開始」をクリック

- * 警告のメッセージが表示されます。

⑥ 「OK」をクリック

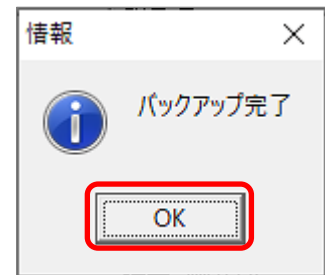


- * ファイルのコピーとデータの圧縮が開始され、処理が完了すると、バックアップ完了の画面が表示されます。

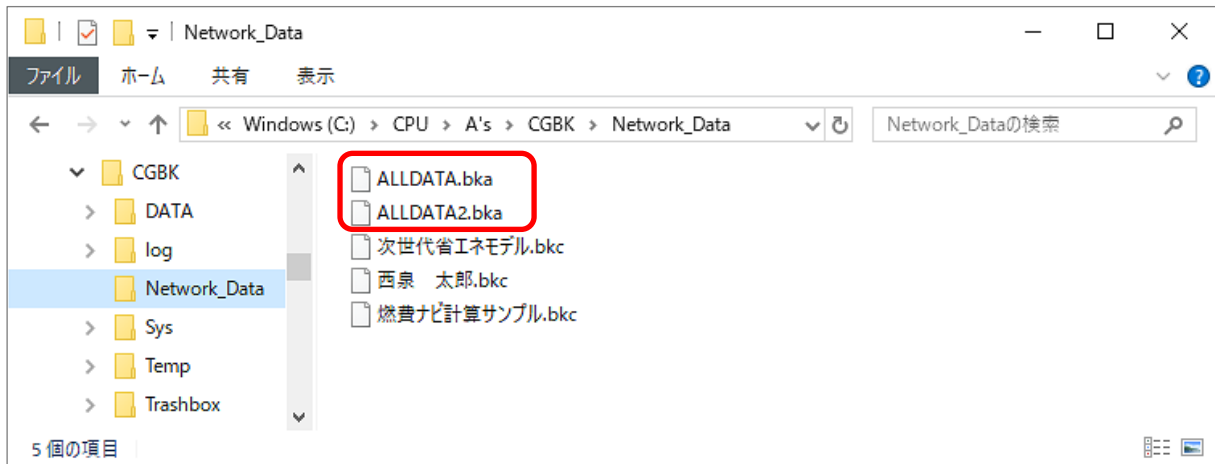


⑦ 「OK」をクリック

- * バックアップデータの作成の圧縮画面が閉じ、指定した保存先に、bka 形式の圧縮ファイルが作成されます。



作成したバックアップデータ (bka ファイル) を、USB メモリなどの媒体にコピーして、別のパソコンに移します。



【参考】

P.3 操作④で保存先・ファイル名を初期設定のままとした場合、

初期設定のフォルダは、A's (エース) をインストールしたドライブの「CPU」フォルダ⇒「A's」フォルダ⇒「Network_Data」フォルダとなります。

そこに、初期設定のファイル名「ALLDATA.bka」で、バックアップデータが保存されます。

そのバックアップデータ (bka ファイル) を、USB メモリなどの媒体にコピーしてください。


操作手順：バックアップデータの取込

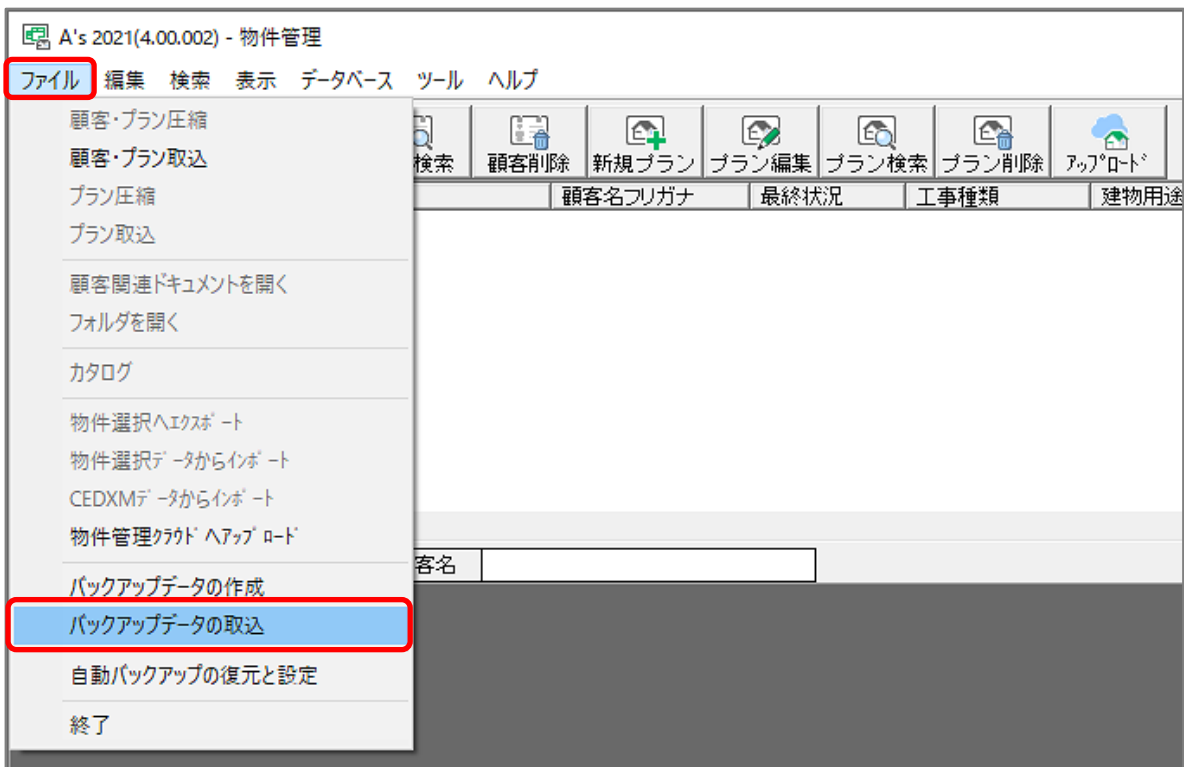
- ① USBメモリなどの媒体にコピーしたバックアップデータ（bka ファイル）を、データを移行したいパソコンにコピー

【参考】

コピーする場所はどこでもかまいませんが、初期設定のフォルダにコピーしておくこと、取り込む際に便利です。

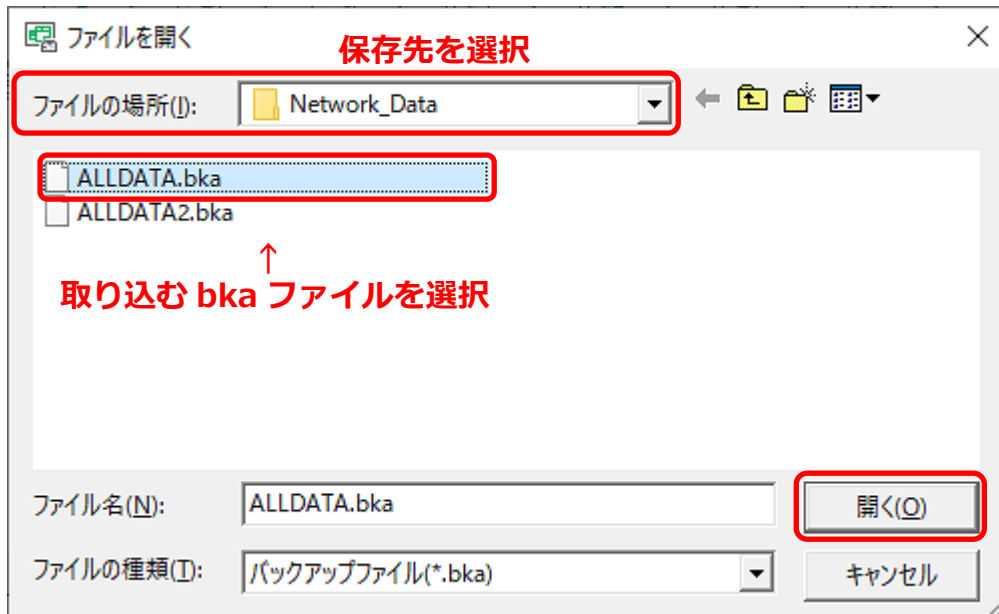
A's をインストールしたドライブの「CPU」フォルダ⇒「A's」フォルダ⇒「Network_Data」フォルダ

- ②  (A's (エース))から物件管理を起動
- ③ 「ファイル」⇒「バックアップデータの取込」をクリック



* ファイルを開く画面が表示されます。

- ④ バックアップデータ（bka ファイル）の保存先を選択し、取り込みたい bka ファイルを選択

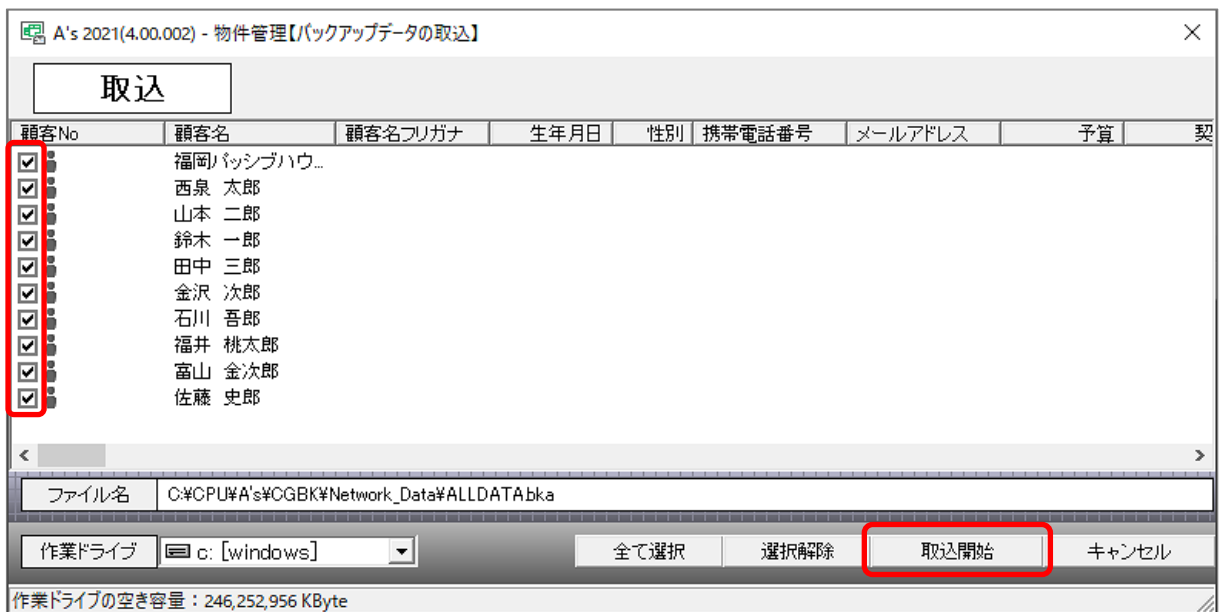


* 保存先は、P.5 操作①で bka ファイルをコピーしたフォルダを指定してください。

- ⑤ 「開く」をクリック

* バックアップデータの取込の画面が表示されます。

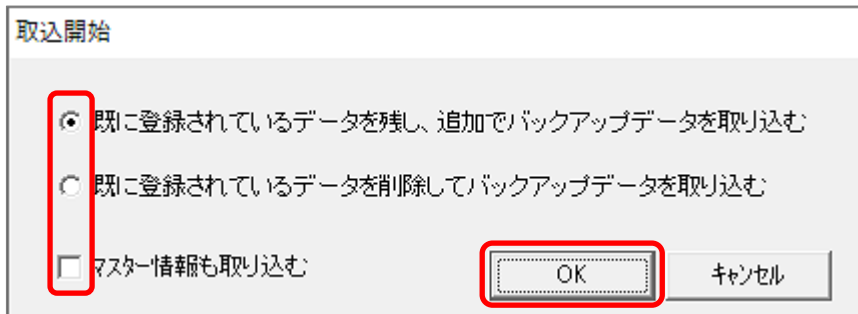
- ⑥ 取り込みたい顧客データを選択し、「取込開始」をクリック



* チェックが入っているデータが対象となります。不要なデータがあれば、チェックを外してください。

* 取込開始の画面が表示されます。

⑦ 取り込む方法を選択し、「OK」をクリック



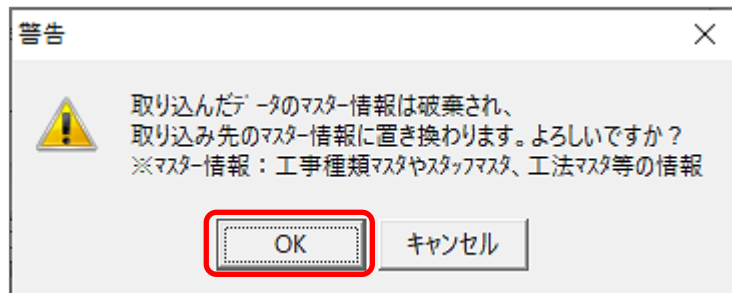
* マスター情報に関するメッセージが表示されます。

【注意】 取込先に、既にデータが保存されている場合

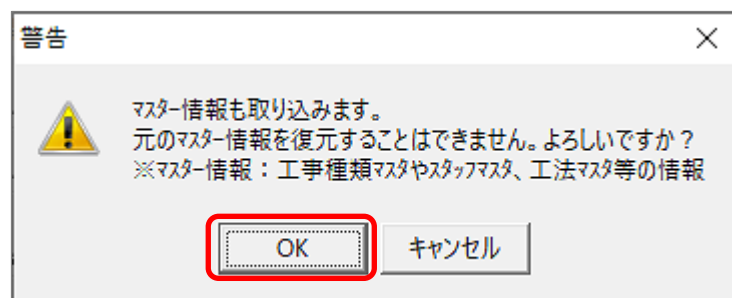
- 既に登録されているデータを残し、追加でバックアップデータを取り込む
取込先のデータは残したまま、取り込むデータが新たに追加されます。
- 既に登録されているデータを削除してバックアップデータを取り込む
取込先のデータは削除されてなくなり、取り込むデータに置き換わります。

⑧ メッセージの内容を確認し、「OK」をクリック

- 「マスター情報も取り込む」にチェックを入れない場合
移行先のマスター情報を使用します。



- 「マスター情報も取り込む」にチェックを入れた場合
マスター情報も取り込まれ、移行先のマスター情報は上書きされます。



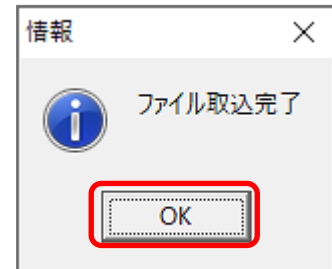
【参考】

マスター情報とは、顧客情報の入力画面で、マスター（項目リスト）に登録し選択できる情報です。

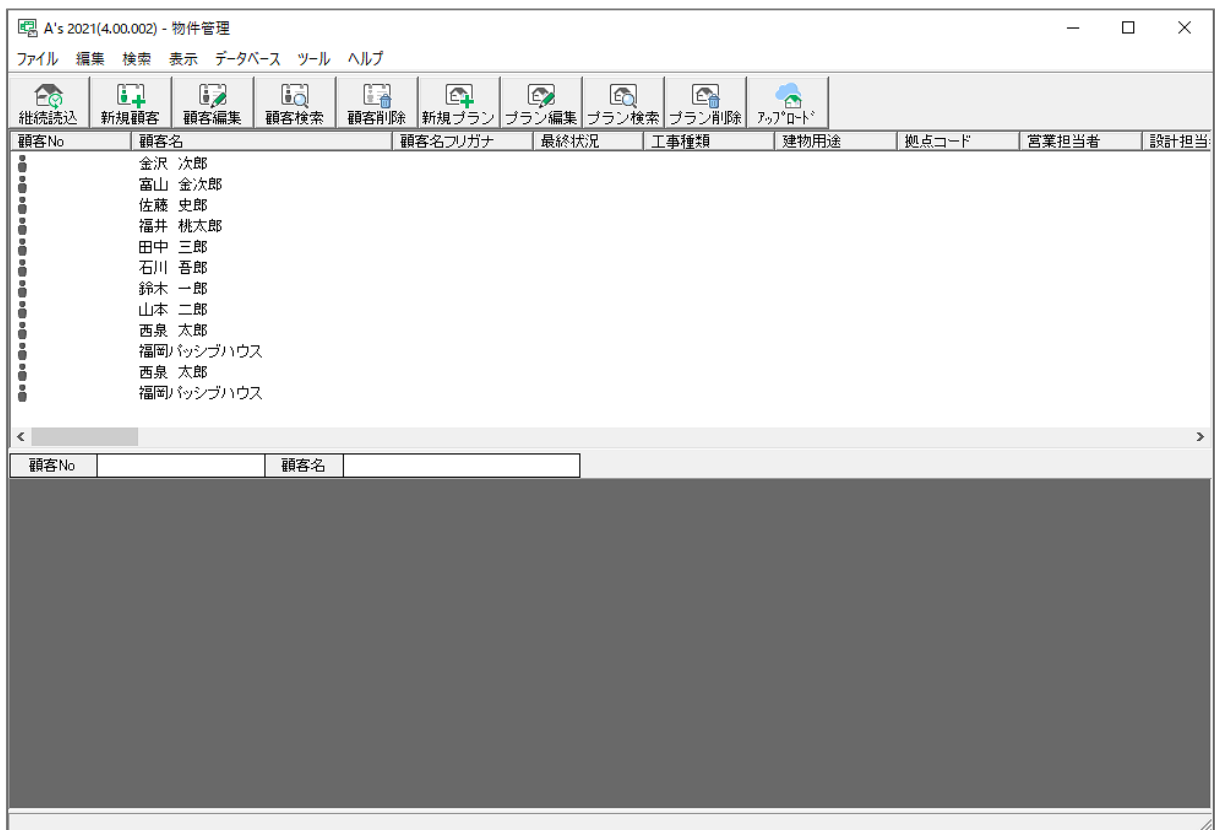
- * 顧客データ・プランデータの取り込みが開始されます。
- * 処理が完了すると、ファイル取込完了の画面が表示されます。



⑨ 「OK」をクリック



- * 物件管理に、顧客データ・プランデータが取り込まれます。

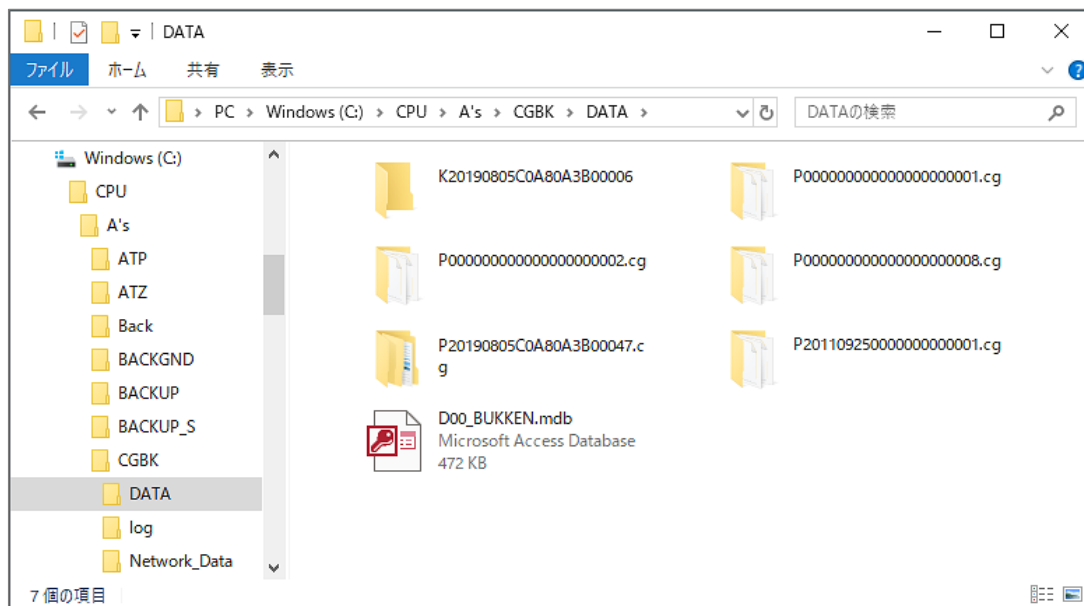


参考

A's（エース）で作成した物件データは、保存場所を変更していない場合、A's（エース）のインストールフォルダ内の所定のフォルダに保存されます。

- 「物件管理」で作成・管理している物件データ

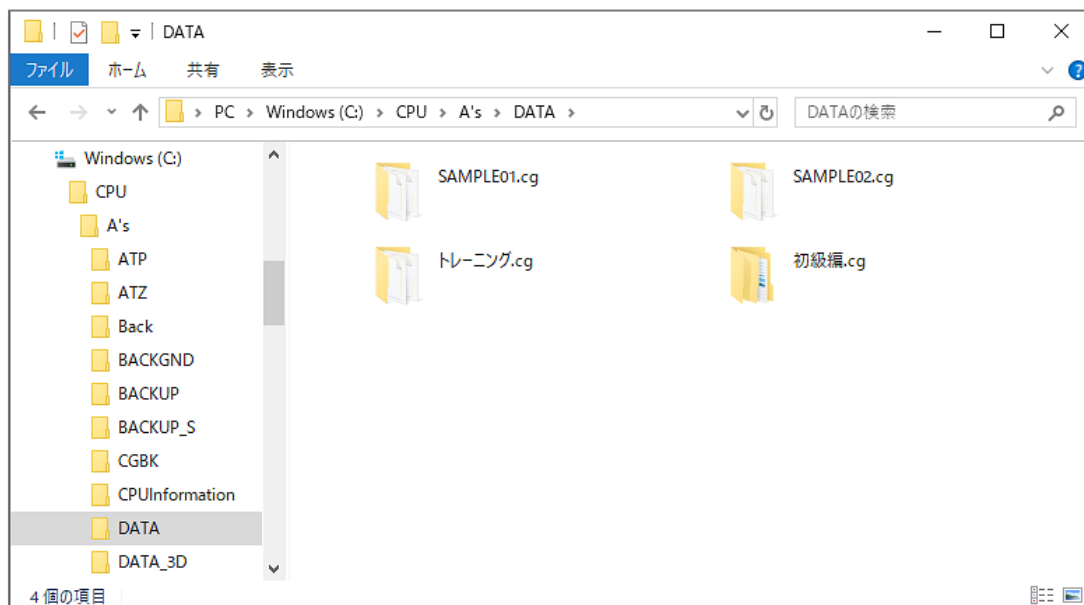
A's（エース）をインストールしたドライブの「¥CPU¥A's¥CGBK¥DATA」



* 上記は、CドライブにA's（エース）をインストールしている場合です。

- 「物件選択」で作成・管理している物件データ

A's（エース）をインストールしたドライブの「¥CPU¥A's¥DATA」



* 上記は、CドライブにA's（エース）をインストールしている場合です。

それぞれのフォルダを、別のパソコンの同じフォルダにフォルダごと上書きすることで、物件データをまとめて移行することができます。

- * フォルダごとのコピーになりますので、コピーするフォルダや移行先を間違えないよう、ご注意ください。

ただし、別のパソコンで既に物件データを作成している場合は、上書き前に物件データを退避しておく必要があります。

物件データの退避方法については、こちらをご覧ください。

- 「物件管理」で作成・管理している物件データ

[\[1024\] 別パソコンで作成した物件データの使用方法【物件管理】](#)

- 「物件選択」で作成・管理している物件データ

[\[1025\] 別パソコンで作成した物件データの使用方法【物件選択】](#)

また、パソコンを変更する場合のデータや各種設定内容の移行については、こちらをご覧ください。

[\[1125\] パソコン変更時のデータや各種設定内容の移行について](#)